

# わくや



**おいしい新米  
刈ったぞ~!!**

(表紙写真について、  
6ページに関連記事掲載。)

【9月会議】

令和3年度決算審査	2
補正予算	4
議案審議	5
町政をただす〈一般質問〉	7
輝くみなさんの声〈キラキラVoice〉	16



再建効果額 3億7664万円

10億5715万円

9月  
会議

決算  
審査



杉浦 謙一 委員長

令和3年度の各種会計決算については、決算審査特別委員会を設置し、9月12日・13日・14日で審査を行いました。

ここでは、主な質疑と答弁を掲載します。

### 決算審査 特別委員会

令和4年涌谷町議会定例会9月会議は、9月8日(木)から15日(木)まで開催。同意2件、令和3年度決算の認定1件、報告3件、令和4年度各会計補正予算など、議案15件を原案どおり可決した。  
一般質問では8人の議員が登壇し、17項目について町政をただした。また、議員発議として、意見書の提出についても審議し、可決した。

#### 一般会計 質疑

##### 歳出

##### 総務管理費

##### 資料見直しの考えは

**問** 久 勉 委員  
町の広報の決算資料は、町民に分かりやすい新しい表現を考えるべきではないか。

**答** 内部で検討する。

##### ホームページ 改修の考えは

**問** 稲葉 定 委員  
町のホームページをさらに見やすいものにリニューアルしてはどうか。

**答** 努力して、見やすいホームページを目指す。

##### 地域おこし協力隊の採用基準は

**問** 佐々木 みさ子 委員  
地域おこし協力隊の採用基準はあるのか。

**答** 希望者本人との面談で判断している。

##### 保健衛生費

##### 放射性廃棄物処理の進捗及び安全性は

**問** 稲葉 定 委員  
農林系放射性廃棄物の処理の進捗状況を問う。また、作業員の安全に問題があると聞くが大丈夫なのか。

**答** 焼却は、おおむね順調に進んでいる。作業環境については、高い数値は出ていない。引き続き安全に進めるように伝える。

##### 医療福祉センター費

##### 研修館・健康パークの指定管理料算定基準は

**問** 佐々木 みさ子 委員  
世代館が子どもへの丘保育所になったが、研修館・健康パークの指定管理料はどのように決めたのか。

**答** 地域振興公社と協議を重ね、決定した。

##### 来年度からの管理費は

**問** 黒澤 朗 議員  
指定管理から外れる健康パークの管理費は来年度減額するのか。

**答** 指定管理料については、新しい法人との協議を行っていくので、現段階では未定である。

# 令和3年度末基金残高

## 農業費

### 農業構造転換の方針は

後藤 洋一 委員

#### 問

大規模農業が経営できると農業構造に転換するには、どのような方策を考えているのか。

#### 答

堆肥を利用した耕畜連携を図り、持続性の高い農業振興の生産拡大を目指していく。

## 都市計画費

### 今後の公園整備は

黒澤 朗 委員

#### 問

子育て世代の保護者から、町内に子どもたちが遊べる公園が少ないとの声がある。町内の子どもたちが集えるような公園を整備してはどうか。

#### 答

現在、新たな公園整備の計画はない。今ある施設を適正に維持管理していく。

## 保健体育費

### 涌谷スタジアムの電光掲示板修繕の考えは

後藤 洋一 委員

#### 問

涌谷スタジアムの電光掲示板（スコアボード）を修繕する考えはあるのか。

#### 答

建設から年数が経っており、利用者が安心して活動できるように、涌谷町過疎地域持続的発展計画事業を利用できないか検討する。

## 討論

### 反対

黒澤 朗 議員

各年度の決算書は事業の実態を数字で表現したものであり、最も重要な資料である。この重要な資料となる決算見通しが、事業決算の実態と大きく違っていたことは遺憾である。決算見込みが赤字であれば、予算審議に影響を与えた可能性

### 反対

稲葉 定 議員

があり、事業内容を正確に表示しない数字を議会で提案した結果、関係する機関、関係する人たちに与えた影響は甚大であり、見過ごしてはいけないことである。よって、より強い緊張感をもって予算を達成できる業務執行と病院改革に早急に取り組んでいただくための戒めとして、決算の認定に反対する。

病院会計において、消費税の認識違いで決算見込み額が違っていた。事務に問題がないとはいえず、不正の可能性まで心配する。私は議会人で行政のチェックを果たす責務があり、簡単に済ますことはできない。また、放射能汚染稲わらの焼却問題では、作業員への安全意識が欠けていると思われる。処理が進んでいるからよいというわけではない。よって、この認定には反対する。

## 決算審査意見

代表監査委員

遠藤 要之助

監査委員

竹中 弘光

### 一般会計

① ウィズコロナに向かい、今後も臨機応変な行政サービスに期待する。  
② 一般会計の財政圧迫は、病院会計への貸付金4億円である。双方にとって、よりよい解決方法の検討を望む。

### 水道事業会計

① 福沢水源施設の老朽化については、代替施設や休廃止など深い検討を。

### 国民健康保険病院事業会計

① 最終予算額と決算額で1億2800万円程の差がある。  
消費税の計上ミスや事業量、経費の増加などがあり、年度途中の修正が必要であった。事務管理者の重大なミスである。

② 常勤医師紹介料が突出している。

③ 病院改革には、大胆なプラン検討と慎重なる対応を望む。

④ 資金繰りは、好ましい借入や返済ではないので、解消策を管理者や設置者で協議し方針決定を望む。

## <一般会計補正予算（第5号）の主な内容>

〇これまでの予算額に4億9978万円を増額

(主な事業)

- ・ 財政調整基金積立額 2億1946万円
- ・ 新型コロナウイルスワクチン予防接種業務委託料などの衛生費 1億329万円
- ・ 原油高騰等対策事業者支援金などの商工費 1970万円
- ・ 道路維持補修などの土木費 6976万円
- ・ 福島県沖地震災害復旧費などその他 8757万円

# 一般会計 補正予算

## 9月補正

### 質疑

### 歳出

財政非常事態宣言  
解除の考えは

問

今回の補正で、財政調整基金の積立額が12億8千万円となった。残高が10億を越えたら財政非常事態宣言を解除する旨の話もあったが、いつ解除するのか。

答

病院運営の不安もあり、現時点では解除するつもりはない。

問

財政非常事態宣言により、町のイメージが悪い。早く解除すべきではないか。

答

同感であるが、慎重に考えていきたい。

全世帯に給付を

問

原油価格高騰等支援補助金は一部の事業者だけに補助するのか。町

内住民全てに影響があるので、全世帯に支給すべきではないか。

答

財源の問題もあり、今すぐできない。今後、検討したい。

はと麦茶の  
さらなるPRを

問

はと麦茶は町の特産品として味などを高め、販売方法も工夫してほしい。せつかく出した商品を育てるべきではないか。

答

インターネット販売や、東京のアンテナショップに置くなどしている。さらに努力する。

緊急自然災害防止対策  
事業債での事業計画の理由は

問

緊急自然災害防止対策事業債での事業計画の内容は。

答

町道3路線を対象としており、予想より傷みがひどいので対応する。

城山公園のトイレの  
水洗化の考えは

問

城山公園のトイレは複数あるが、どの箇所を修繕するのか。

答

県道沿いのトイレである。

問

ステージ裏のトイレも水洗化にすべきではないか。

答

今後、検討が必要と考えている。

地域防災計画の  
進捗状況は

問

地域防災計画の策定で、昨年繰り越して今年度当初予算で事業継続計画を計上し、さらにハザードマップ作成費を追加分上しているが、進捗状況は。

答

地域防災計画については現在調整中で今年度末まで策定する。また、ハザードマップについては、発注準備中である。

# 病院事業会計 補正予算

今年度更新予定であった電子カルテシステムについて、半導体不足により導入が遅れるため、今年度の導入を見送り、来年度改めて予算を立てるもの。

### 質疑

病院事業資金計画の内容は

問

資金計画は、病床を99床にする結論ありきの計画か。十分に検討すべきではないか。

答

現在、その方向で検討している。

問

令和5年度に策定する経営強化プランも同様の考えなのか。

答

その予定である。実績も踏まえ検討している。



# 議案審議

○指定管理者の指定について

現在の指定管理者が令和5年3月末で指定期間満了となることから、改めて指定管理者を指定するもの。

## 天平の湯及び研修館

### 質疑

**問** 事業計画の審査で決定した事業者は、どのような点で優位性があったのか。

**答** 「周囲の田んぼや丘などを実行する。」という点を評価した。

**問** 今回の選定方法について、なぜ公募にしたのか。

**答** 前回と同様に、監査の意見や国の方針を踏まえ、公募にした。

**問** 9月2日に審査を行い当日に可否を決定しているが、審査委員間の意見調整やコメントなどが必要ではないか。

**答** 採点制なので、点数で決めた。

**問** 天平の湯は、条例上は社会教育施設であるが、教育委員会関係の審査委員がない理由は。

**答** 指定管理の施設を担当している課長が委員となっている。

**問** 指定された特定非営利活動法人の調査などは行ったのか。

**答** 申請書類の確認は行っている。

**問** 現在の地域振興公社の職員の雇用はどうなるのか。



わくや天平の湯

**答** 希望する職員は採用するとの意向である。

**問** 指定管理者を天平の湯及び研修館と、天平るまん館に分けた効果は見込めるのか。

**答** 指定管理料は効率化を図りたい。

**問** 温泉施設経営での問題点は何か。

**答** 現時点では、集客方法が課題であると認識している。

## 討論

**反対**

久勉 議員

国が掲げる指定管理制度の運用上の留意点が、指定管理者の選定基準に反映されておらず、また、提示された金額についても理解できない。過去数年の入館者数や光熱水費などを提示すれば容易に試算できる。点数も100点満点で第1位が67・8点と低水準であり、それらで決定することは、到底賛成できない。

**反対**

稲葉 定 議員

情報が小出しであり、内容が理解できない。選定経緯も信用できなくなる。従って賛成することはできないので反対する。

**賛成**

鈴木 英雅 議員

天平の湯の賑わいが減少傾向であるが、令和5年4月から「特定非営利活動法人まち感動クリエイティブ」が管理運営をすることになった。

この法人は、各自治体施設の運営を手掛けている経験を活かして、研修館や関連団体が隣接地に建設する認定こども園と共に、健康と福祉の丘の再興に寄与するものと期待して賛成討論とする。



わくや天平の湯イメージキャラクターの万葉(まよ)姫と黄金(かね)彦

わくや万葉の里

**問** 涌谷町地域振興公社は、わくや万葉の里の指定管理料のみで運営を行っていることで承諾しているのか。

**答** ヒアリングの際に了承を得ている。

**問** 地域振興公社への貸付金の返済に大きな影響が出ると思うが、どうするのか。

**答** 協議した後、議会と相談する。

人事案件

賛成全員で同意

教育委員会教育長

柴 有司 氏 (再任)

教育委員会委員

男沢 純子 氏 (再任)

議案審議など

議員発議

内閣総理大臣ほか

関係大臣に提出

○議発第5号

インボイス制度の中止を求める意見書の提出について  
… (賛成全員で可決)

討論

賛成

杉浦 謙一 議員

飲食店やフリーランスなどの免税業者は、登録番号が発行されず、インボイスが出せない。そのため、取引先などから取引を断られたり課税事業者になるよう求められる。赤字でも納税が求められる消費税は、厳しい経営に追い打ちをかける過酷な税金。免税点や簡易課税は、小規模事業者の過重な納税協力負担を避け、最低生活を保障するよう設けられている消費税導入時からの制度。地域の経済構造を大きく変えるような制度導入には中止でしかない。

表紙写真について

本町商店街(仙台市)の稲刈り体験イベントがありました。

仙台市の「本町商店街振興組合」は涌谷町の水田を

借りて米を育て、収穫したお米は「恋する二人」というオリジナルブランドで本町商店街で販売し、大変好評です。



稲刈り体験をした子どもたち

9月会議採決状況 ○…賛成 ×…反対 議長は可否同数にならない限り採決に加わりません。

件名	黒澤朗	涌澤義和	竹中弘光	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉定	伊藤雅一	久勉	杉浦謙一	大泉治	鈴木英雅	後藤洋一	採決結果
令和3年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定について	×	×	○	○	○	×	○	○	○	欠席	○	議長	認定
令和4年度涌谷町国民健康保険病院事業会計補正予算(第2号)	×	×	○	○	○	○	×	○	○	欠席	○	議長	可決
指定管理者の指定について(天平の湯、研修館)	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	議長	可決



9月会議では、9月8日、9日に一般質問が行われ、8人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページURL

(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



# ズバリ町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

## 伊藤 雅一 議員(8ページ)

- ①涌谷町立病院の経営について問う

## 黒澤 朗 議員(9ページ)

- ①今後の町民への交通手段の確保について
- ②小中学生の学力向上対策について
- ③国保病院の改革について

## 涌澤 義和 議員(10ページ)

- ①財政再建の現時点での状況について
- ②国保病院の状況について
- ③避難施設の現状について

## 佐々木 みさ子 議員(11ページ)

- ①上町地区の内水対策について
- ②今後の子育て支援の対応は

## 稲葉 定 議員(12ページ)

- ①子どもの貧困問題を解消できているか
- ②7月の大雨への対応について検証したか
- ③故安部元総理の国葬に関して町の対応は

## 杉浦 謙一 議員(13ページ)

- ①水道事業の運営は健全か
- ②高齢者世帯の一般廃棄物に関する相談状況は

## 久 勉 議員(14ページ)

- ①令和5年度の当初予算編成方針について

## 佐々木 敏雄 議員(15ページ)

- ①認定こども園用地(健康パークの一部)売渡し手続きを問う
- ②今後の病院運営の考えを問う

伊藤雅一 議員



**問** 涌谷町立病院の経営について問う

**答** より積極的な経営改善を図る

**問** 現在の病院の経営状態について問う。

**町長** 純損失は少しずつ改善されてきている。令和3年度はコロナ禍で収益はあったが、今後も人口減少によって、患者の減少が心配されるため、厳しい状況が続くのではないかと懸念している。

**問** 病院経営弱体化の原因はどこにあったのか。

**町長** 人口減少による患者の減少、国の医療政策などが収支悪化の一因であると考えている。

**問** 病院経営収支の改善見込みについて問う。

**町長** 病院機能の見直しに伴う病床のダウンサイジングなどを進めることで、改善へ繋がるものと期待している。令和5年度には、公立病院経営強化

プランを策定し、資金不足解消計画とともに、より積極的な経営改善が図られるものと期待している。

**問** 遡ってみると、何十年も赤字の経営が続いている。この赤字に対する臨み方に問題があるのではないか。できるだけ早く処理するため、可能な方法で財源を作り上げることが

大事だと思うがどうか。

**町長** 現在の病院管理者の努力で赤字幅を縮減してきており、その点は評価しているところである。現在の状況から次の段階へ進められればと考えている。

**問** 過去を調べてみると、黒字の時は何年もな

かった。何よりも最優先に解決する必要があると考えているがどうか。

**町長** 設置された当時の理念を考えると、医業収支の改善を目指し、病院だけが頑張ればよいという問題ではない。病院設置者の責任として、許される限り、町としても応援する必要があると思っている。



涌谷町国民健康保険病院



黒澤

朗  
議員



問

「石巻線」の存続は大丈夫か

答

町民の交通手段を守りたい

問

町民の生活に大切な「石巻線」をなくさないように、町からの働きかけが必要ではないか。

町長

利用者の減少が問題となっている。

しかし、「石巻線」は、多くの町民が日々通勤・通学に利用し、さらには、貨物運送の役割も担っているため、今後も、古川女川鉄道整備促進規制同盟会と連携し対応していく。

問

他自治体において、駅舎やその周辺でイベントを開催するなど、さまざまな事業をしている。町の「顔」でもある駅舎の利活用の考えはあるのか。

町長

当該自治会においては、花壇を整備するなど、協力を頂いている。今後、JR東日本の理解を得ながら、駅前にある施設や駅舎を含めて人々の交流の場になることを望む。

町長



110周年を迎えた「石巻線」

これも質問しました

問 国保病院の改革について

答 経営改善に向けて検討している

問

今年度の全国学力テストの結果は

答

宮城県平均を小学校、中学校共やや下回った

問

今年度も「全国学力テスト」が行われた。当町の小中学校の結果はどうだったのか。

教育長

宮城県平均と比べ、算数・理科を調査し、全て下回った。中学校は、国語・数学・理科を調査し、数学がやや下回った。今後、具体的な対応策を取りまとめ、授業改善を図る。

問

今年度から中学校で実施している「学校サポート事業」の進捗状況はどうなのか。

教育長

年5回、教育指導センターより指導

報道などによると、教員の過酷な労働環境が問題となっている。小中学校の部活動等に、早急に外部コーチなどの導入を検討するべきではないか。

教育長

文部科学省は、2年後に中学校の部

主事を招いて研修を行う予定である。小学校と中学校の先生が一緒に、子どもたちのためになる授業づくりを通して、課題や成果を共有しながら取り組んでいる。この先、3年程度のスパンで考えていきたい。

一般質問



問

財政再建の現時点での状況について

答

答申を踏まえた経営改善、  
財政再建計画を推進する

問

町民有志による考える会、有識者会議による答申書の提出への対応策の考えはどのようなのか。

町長

財政再建効果額について、令和3年度までの目標達成率は順調に推移しているが、令和4年度から計画値が大幅に増加することに加え、現在の社会情勢を勘案すると、目標を達成するには厳しい状況が続くものと危惧している。病院事業において、病床規模の適正化など答申を踏まえ、財政再建計画を推進していく。

問

財政再建計画推進方針について、町民への説明はいつ行うのか。

町長

10月に説明会実施を検討している。コロナ感染状況を踏まえ、広報誌等でお知らせする。

これも質問しました

問

箕岳地区の避難所の今後の対応は

答

使用できる施設に振り分けて避難していただく



涌谷町役場

問

国保病院の状況について

答

資金ショートが懸念される

問

新年度も4か月経過したが、7月末時点での国保病院の経営状況はどうなっているのか。

センター長

昨年度と比べ、平均稼働率は

3ポイント減、1日当たりの外来患者数は2人減、診療報酬は月当たりの入院、外来で合わせて629万円の減収となっている。原因は、院内医師の体調不良で今後再入院の可能性もあり、12月までに資金ショートが生じることを懸念している。対応策を協議している。

問

直近では、医師や担当課とどのような意見交換を行ったのか。

センター長

医療介護連絡会議は月1回



佐々木みさ子  
議員



## 問 上町地区の内水対策について

## 答 排水ポンプ車の出動要請を行う

**問** 温暖化の影響、また異常気象による大雨が多発しているが、今後の災害対策は。

**町長** 内水氾濫の対策を考えた場合、機場

排水のほかに、北上川下流河川事務所に排水ポンプ車の出動要請を行い、道路冠水等に対応していく。

**問** 上町揚排水機場の能力で、今後の大雨に対応できるのか。

**町長** 想定範囲であれば、3日以内には場の排水は可能である。想定を超える雨量に対しては検討が必要と考えている。



上町揚排水機場

## 問 今後の子育て支援の対応は

## 答 来年度中に方針を決定したい

**問** 町所有の幼稚園、保育園施設の適正管理について、今後の計画は。

**教育長** 来年度入園する園児数が12月にまと

まるので、その動向を見据えながら十分協議し、来年度中に方針決定したいと考えている。

**問** 出生数が減少している中で、幼稚園・保育園をどのように運営していくのか。

**教育長** 出生数の推移や民間施設の動向を注視し、町立幼稚園及びこども園の運営を考えている。

**問** 民間事業者の参入希望がある場合、どのように対応するのか。

**町長** 町全体の幼児教育・保育施設の状況を踏まえ、ニーズや各種計画との整合性を検討し、相談に応じる。



砂場で遊ぶ子どもたち



問

子どもの貧困は解消しているか

答

調査して支援していく

問

親の離職や離婚などが原因で所得が落ち込み、子どもの貧困が深刻な家庭もあると聞くが、わが町の現状は。

町長

涌谷町として調査はしておらず、実人数などは分からない。宮城県でヤングケアラーについて調査することになっているので情報を共有する。若年層の経済基盤が弱いことが貧困を招き、少子化も関連があると思われるので対策をしていく。

問

貧困は連鎖すると言われるが、相談窓口は充実しているのか。解消のための対策、計画の策定は考えているのか。

子育て支援室長

令和5年度中に小5と中2を対象に調査をして、令和7年度からの安心子育てプランに掲載したい。さまざまな機関に相談窓口があり、多面的に支援していく。

問

7月の大雨への対応を検証したか

答

検証は途中だが対応は検討する

問

7月の大雨で、出来川の堤防が決壊したが、幸い人的な被害はなかった。しかし、反省すべき点が多々あったと思う。県の調査は進んでいるのか。

町長

出来川の越流堤(サイフォン)が機能しなかった原因はまだ分からない。

問

出来川の越水が始まった時点で、付近の人々に避難を呼びかけることが必要だったのではないかと。また、各地の避難所をもっと早く開設して、弱者の避難を早急に完了させるべきであり、後で空振りになってもよいのではないかと。

町長

人的被害を防ぐことが最重要と考える。



決壊した出来川鳥谷坂付近の堤防

町長

基準を考え直す。

問

今回は深夜帯の降雨で対応に苦慮したとは思いますが、水害常襲地の涌谷町では気象庁の避難レベルより厳格な基準を涌谷レベルとして作り、避難を早くすることで人的被害を防ぐという認識が必要ではないか。

これも質問しました

問

国葬の際、半旗掲揚をするのか。また、職員に黙とうなど指示するのか

答

半旗掲揚や黙とうなどを指示することは考えていない



杉浦謙一  
議員



**問** 水道料金改定の考えは

**答** 現状の料金水準を維持したい

**問** 宮城県大崎広域水道の受水費は令和7年度において改定を迎えるが、受水費が下がる見込みは。

**町長** 県と関係市町村は、今年度後半から次の期間の料金設定の在り方について、協議を始めることとなっている。協議に当たっては、県から十分な情報提供を受け、関係市町村間で意思疎通を図り、対応していきたい。

なお、次期料金の設定では、水道事業の長期的な見通しは大変厳しく、県の経営状況だけでなく、関係市町村の状況も十分に勘案し、検討するよう要望している。

**問** みやぎ型管理運営方式になったことに伴い、町の水道料金改定の考えは。

**町長** 当面は、効率的な事業運営や経費を削減していくことで、経常収支の黒字を見込み、現状の料金水準を維持した中で事業を継続していきたい。

**問** 高齢者世帯の粗大ごみ戸別収集の考えは

**答** 現時点では取り組んでいないが、検討する

**問** 高齢者世帯において、家庭ごみ関連の相談はあるのか。



大崎広域水道から送られた水を一度貯めておく第1配水池

**町長** 地域包括支援センターには、月1件程度の相談がある。

**問** ごみ集積所の設置には、町の基準はあるのか。

**町民生活課長** 特に基準はないが、新たに増やすことはしていない。

**問** 美里町などで実施している高齢者世帯の粗大ごみの戸別収集の考えは。

**町民生活課長** 現時点では取り組んでいないが、関係課と協議し検討していく。

一般質問



問

町民の意見を取り入れた  
予算編成はできないか

答

住民との協働を考える

問

令和5年度当初予算について、町民からさまざまな要望があると思う。町民の意見を取り入れた予算編成ができるような仕組み作りが必要ではないか。

町長

近年、コロナ禍により、直接町民の意見を聴く機会が皆無となっている。行政区長を通じて要望などが各課に届いているが、財源に限りがあり、全てに応えることは困難である。担当課で精査し、予算要求を行い、編成している。

問

道路工事に関して言えば、要望箇所を地域住民や土木事務所の方々と一緒に建設課で現地を確認し、優先順位を付けることで住民参加の事業が展開できるのではないか。

副町長

現在は通学路の安全点検を関係者と交えて行っている。住民を入れた道路パトロールができるかは、今後検討する。

問

町税の収入は15億あり、そのうちの1%に当たる1500万円は簡単な道路補修の費用として、西、東、篁岳地区に500万円ずつ生活道路の安全確保をするというようなルー分作りをするなど、町民に分かりやすい予算計上をするべきである。

また、ゴルフ場の利用税

問

町税の収入は15億あり、そのうちの1%に当たる1500万円は簡単な道路補修の費用として、西、東、篁岳地区に500万円ずつ生活道路の安全確保をするというようなルー分作りをするなど、町民に分かりやすい予算計上をするべきである。

町長

厳しい財政状況の中で、全体の10分の1も要望が満たされていないのではないかと感じている。参考になる話もあるので、今後検討する。

問

路線を一気に工事する方法ではない。限られた予算の中で、少しずつ進めるということも一つの方法として、ぜひ考えていただきたい。

町長

いかに住民の皆様喜んでいただけるか、住民との協働という観点からもしっかりと考えていきたい。



狭い篁岳山線



佐々木 敏雄  
議員



**問**

健康パークの処分は  
議決が必要ではないか

**答**

議決事項ではないと解釈している

**問**

行政財産である健康パークの用途廃止は議決事項ではないのか。

**企画財政課長補佐**

用途廃止については議会の議決事項ではないと解釈している。

**問**

世代館の用途廃止は議決している。なぜ、健康パークは議決しなかったのか。

**総務課長**

世代館は条例から削除するため用途廃止された。健康パークは一部処分、健康パーク自体は条例に残っているので議決は必要ないものと解釈した。

**問**

「全部であれば議会に諮る、一部だから諮らない。」ということはあるかないか。よく精査すべきではないか。

また、監査委員からも指摘があるものと思うが、下水道の排水や駐車場の使用の協議はどうなっているのか。

**企画財政課長補佐**

北側排水路と北側駐車場を使用する予定となっている。



建設が進む認定こども園

**問**

それらの部分も行政財産である。長期、独占的に使用させるためにも、議決が必要となっていない。法令を遵守し、手続きを行うべきではないか。

**町長**

事務執行の手法は担当課があるので、そこで行うものと認識している。

**答**

病院は有識者会議答申のとおりにするのか  
町の財政とバランスを  
取り病院を残す

**問**

入院用ベッドを99床にするよう病院側に要請したと聞いたが、病院業務は病院管理者に任せるべきではないか。

**問**

公立病院の倒産は政治的な力が大きいと聞く。大所高所から見守ってほしいが、どのような考えか。

**町長**

病院側から令和7年度までには病床などの見直しを考慮する旨の報告があったので、令和6年度までのプロセスと収支計画の提出の要望はしたが、それ以外の要求はしていない。

**町長**

自治体病院は地域医療に欠かせない施設と想っている。町の財政とバランスを考えながらしっかりと病院を残す考えである。

一般質問

議会に皆さんの  
ご意見をお寄せください。

# キラキラ Vol.22 Voice



古橋 三治さん(9の3区)

**Q** あなたのことを教えてください。

**A** 私は、4年前にさいたま市大宮区から涌谷町に移住し、リハビリを兼ねて、復興とんぼ（竹とんぼ）の制作をし、寄付活動を通じて涌谷町を宣伝しています。

**Q** 議会についてどう思いますか。

**A** 町民として、議会を傍聴したいと思いますが、もっと涌谷町が活性化する議論をしてほしいです。

**Q** 涌谷町をどういう町にしたいですか。

**A** 涌谷町には町立病院があり、医療も介護も充実しています。山や温泉もあって、海も近く、土地も安いので、都会の熟年夫婦が移住してくるような、住みやすい町にしてほしいです。

### 議会から

議会だよりにご協力ありがとうございました。また、涌谷町に移住していただきありがとうございます。古橋さんの作る復興とんぼは人気が高く、全国から注文があるそうです。今後もお身体に留意され、涌谷町をますます宣伝していただきたいと思います。

議会を  
傍聴しませんか

次回の定例会議は  
12月7日から  
開催予定です。

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。  
☎ 43・2127

涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることが出来ます。

当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

また、各議員の一般質問の内容も動画配信していますので、左下のQRコードからご覧ください。



編集するまん  
だより



9月会議は、6月会議の認定こども園の用地処分や建設費予算に引き続き、「天平の湯」の指定管理者選定に質疑があり、選定されたのは認定こども園運営関連の特定非営利活動法人であります。集客にたけている法人との説明でありましたが、優秀は私には理解できませんでした。

新たなものへの期待と不安人それぞれ捉え方や考え方も違いますが、我々議員一人ひとりは、町民福祉の向上のための選択権を託されています。将来の展望を見据えた選択肢のためにも、執行部からの情報は少なく遅かったと思います。(佐々木敏雄)

編集 広報広聴常任委員会

分科会長 稲葉 定

副分科会長 黒澤 朗

委員 佐々木 みさ子

委員 佐々木 敏雄

委員 竹中 弘光

委員 涌谷 義和